

# プラズマ・核融合学会誌

第95巻第11号

2019年11月

小 特 集	プラズマ・インフォマティクスーデータ駆動科学のプラズマへの応用	
	1. はじめに .....	浜口智志 535
	2. 原子分子データベース .....	村上 泉, 藤井恵介, 佐々木 明 537
	3. 機械学習によるプラズマエッチング率予測 .....	木野日織, 幾世和将, DAM Hieu Chi, 浜口智志 542
	4. トカマクプラズマ運転への応用展開 .....	若月琢馬, 横山達也, 大山直幸, 山田弘司 548
	5. 画像計測における逆変換問題とデータ科学 .....	大館 暁 554
	6. まとめ .....	浜口智志 560
講 座	プラズマ実験におけるノイズ対策の基礎	
	1. はじめに .....	井 通暁 563
	2. 電磁ノイズとその対策	
	2.1 電磁ノイズの基礎知識 .....	徳沢季彦 566
	2.2 電磁ノイズ対策の勘ドコロ .....	桑原大介 572
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト	.....	579
インフォメーション	.....	580
	ITER だより(78)	
	ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告(71)	
	【会議報告】 The Joint Conference of XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPIG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10) / 14th International Symposium on Fusion Nuclear Technology (ISFNT-14) / 第一壁・周辺プラズマ・ダイバータ理工学合同シンポジウム	
本 会 記 事	.....	587
	【こちら編集委員会です】発表！2019年上半期の学会誌（1～6月号）でもっとも多くダウンロードされた記事はこちら！	
編 集 後 記		

## 表紙の絵

これらの写真は、高圧力 Ar+CH<sub>4</sub> プラズマ CVD プロセスで作製した炭素ナノ粒子の TEM 写真で圧力をパラメータとしている。本プロセスではナノ粒子の発生と成長をガス圧力に依存するガス滞在時間によりコントロールしている。ガス圧力の増加とともに、ナノ粒子の数は減少し、サイズが増加する。このことは、ガス圧力が本方式を用いたナノ粒子作製のキーパラメータの一つであることを示している。(Sung Hwa HWANG *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 14, 4406115 (2019) <http://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複写権センター(社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません(社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 2F Tel:(03)3475-5618 E-mail:info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。